

第 48 回 富 山 県 柔 道 体 重 別 選 手 権 大 会
第 70 回 富 山 県 民 体 育 大 会 柔 道 競 技
実 施 要 項

- 1 日 時 (1)開会式 平成29年7月2日(日) 10時00分から
(2)審判会議 平成29年7月2日(日) 9時30分から
(3)公式計量 平成29年7月1日(土)17時30分から18時00分高岡武道館で行う
(非公式計量 7月1日(土)17時00分から17時30分)
- 2 場 所 県営高岡武道館(高岡市下関72 電話0766-24-1438)
- 3 主 催 富山県教育委員会、高岡市教育委員会、富山県体育協会、富山県柔道連盟
- 4 共 催 富山県柔道整復師会
- 5 協 賛 北日本新聞社
- 6 主 管 富山県柔道連盟競技部、高岡市柔道連盟
- 7 出場資格 ① 成年の部に出場する者は、平成11年4月1日以前、少年の部に出場する者は、同年4月2日以降に生まれた者とする。
② 全柔連登録手続きを富山県内で行われた選手とする。ただし、大学生にあってはその卒業高等学校所在地、又は居住する現住所から参加することができる。成年男子・女子のふるさと選手(中学または高校時が富山県住所)は、ふるさと登録を済ませておくこと。
③ 少年男子の部は各種大会の成績等を参考にして選考委員会にて決める。
④ 成年男子・女子の部はオープン参加とする。
⑤ 成年男子に限り、本大会に出場した選手は、県体2部に出場できない。
- 8 体重区分 ① 少年男子(5階級 ; 60kg級 73kg級 90kg級 100kg級 無差別級)
② 成年男子(5階級 ; 60kg級 73kg級 90kg級 90kg超級 無差別級)
③ 女 子(5階級 ; 52kg級 57kg級 63kg級 78kg級 無差別級)
- 9 試合方法 ① 試合は、国際柔道連盟試合審判規定(2017-2020)で行う。
優勢勝ちの判定基準は「技有」以上とする。
得点差がない場合は延長戦(ゴールデンスコア)で勝敗を決する。
試合時間は4分間とする。(延長戦無制限)
② 試合は、各階級ごとのトーナメント戦で行い優勝者を決定する。
イ、少年男子(5階級)……各級8名以内
ロ、成年男子(5階級)……制限なし
ハ、女子(5階級)……制限なし(成年は、57kg級、無差別級)
- 10 表 彰 各階級の1位、2位を表彰する。
- 11 参加申込 ① 期 限 平成29年6月15日(木) 厳守(郵送にて必着)
② 申込先 〒939-1335 砺波市鷹栖285-1 砺波工業高校内
庄司 彰 宛 携帯090-1313-2643
- 12 組 合 シード制とし、選考委員会にて決める。
成年男子・女子は6月22日(木)19:00から高岡龍谷高校で行う。
- 13 傷害保険 成年男女は傷害保険料300円を大会当日受付で支払う。少年男女は、日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度を利用する。
- 14 そ の 他 ① 出場選手は、所属のゼッケンを装着すること。
② 皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速にて医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
③ 国体選手選考については、これまでの実績、推薦、本大会等を総合的に判断し、富山県柔道連盟が選手決定を行う。

平成 29 年 度
 第 48 回 富 山 県 柔 道 体 重 別 選 手 権 大 会
 第 70 回 富 山 県 民 体 育 大 会 柔 道 競 技 会 申 込 書 (成 年 ・ 女 子 用)

種 別	成年男子	女 子	階級	級 ・ 超級
ふりがな			身長	cm
氏 名			体重	kg
生年月日	昭和 平成 年 月 日 (歳)		段位	段
全柔連登録ID	5			
出身校	中 学	高 校	大 学	
現住所	(〒 -) TEL - -			
勤務先	名 称			所属長名
	住 所	(〒 -) TEL - -		
過去に出場した 主なる大会名を 記入して下さい	年 月 日	大 会 名	階 級	成 績

